

科 目 名
中国語Ⅰ ChineseⅠ

2年 前期 2単位 選択
単 援 朝

【科目区分】

学士課程共通の学習効果との対応：1-(1), 2-(1), 3-(5)
JABEE学習・教育目標との対応：

学習・教育目標	JABEE基準1の(1)の知識・能力	コース名	必修／選択の別	授業時間
A	—	建築総合コース	選択	22.5時間
	A 4	建築計画コース		
		建築構造コース		

【概 要】

中国語は漢字が使用されているから日本人学習者にとって学びやすいと思われがちであるが、発音や文法など言語としての系統が全く違うので外国語として学ぶほかない。中国語Ⅰは中国語を初めて学習する人のための入門・初級講座である。中国の基礎を身につけるよう、週一回の授業で中国語の発音をはじめ、日常生活に密着した語彙、表現および簡単な文法を学ぶ。

【到達度目標】

- (1) ピンインを正しく発音する。
- (2) 語順の重要性を理解する。
- (3) 動詞述語文の構造を理解する。
- (4) 補語を理解する。
- (5) 簡単な会話ができ、短文が読める。

【授業計画】

テ ー マ	内 容
① 中国語あれこれ	中国語の発音、語彙、文法などについて概説
② 発音	母音、子音
③ 発音	複母音、音節、声調
④ 初対面	判断・紹介の表現、人称代名詞、疑問文（1）
⑤ 訪問・取り次ぎ	存在・懇請の表現、基数詞・序数詞、疑問文（2）
⑥ 日程	勧誘・時間の表現、方位詞、連動式、疑問文（3）
⑦ 買い物	見方・頻度の表現、指示代名詞（1）、疑問代名詞
⑧ 復習・中間テスト	第一課～第五課
⑨ 相談	存在・時刻の表現、二と両の使い分け
⑩ 中国語学習	程度・範囲の表現、補語（1）
⑪ 旅行	意志・可能・経験・願望の表現、助動詞（1）
⑫ チケットの予約	方式・願望の表現、連動式
⑬ 休暇	補語（2）、疑問文（4）
⑭ 手紙	曜日・週間の言い方、手紙の書き方
⑮ 復習	第六課～第九課

【授業方法】

発音練習、会話練習と文法解説を交互に行う。特に単語の発音練習に力を入れ、文法・表現の解説に用例を多用する。毎回、授業の最後に練習問題を課す。

【学習到達度の評価】

- 1) 授業中に発音練習、会話練習、質問などを通して学生の理解度を確認する。
- 2) 毎回、その日に学んだ内容を中心とする練習問題をやらせ、次の授業の冒頭で正解を発表し、問題点の指摘、解説を行う。
- 3) 中間テストと定期試験の講評を行う。

【評価方法】

練習問題、中間テスト（30%）、定期試験（70%）の成績で総合的に評価する。その合計が60点以上を合格とする。60点以下の場合、再試を実施する。

【教 材】

教科書：王忠義・単継清 著「中国への招待」熊本出版文化会館
辞 書：姜晩成・王郁良 編「精選日中・中日辞典」東方書店（推薦）

【履修上の注意】

語学の勉強は一般の授業と違って、単なる講義を聞いて理解するだけでなく、真似たり、考えたり、口にしたりすることなどが必要であるということを心得て、双方向的学習を目指すように授業中発音練習、会話練習に積極的に参加すること。